

2020

## CBC NEWS

Vol. 60  
11月号福音のためたら  
何でもする

境港キリスト教会

長谷川忠幸



コロナ禍において、教会は大きな変革を求められました。密集を避けるため、礼拝はもろろんのこと、あらゆる会堂での集いが軒並み行えなくなりました。そのため、インターネットによるライブ配信を用いて礼拝を守る教会が増えました。

私は、故あって十年ほど前からリモート技術を用いた教会運営を行っていました。そのため、コロナ禍において教派を超えて、多くの教会からリモート技術に必要な機材やノウハウに関する相談を受けました。

私自身、礼拝は一か所に集まることが必要な要素だと思っていますので、こういった技術による集いがベストだ

とは思いませんが、それでもリモート技術によって礼拝を捧げることが出来ることは、慰めと励ましをもたらします。

しかし、集会の形態が変化しても、変わらないものがあります。それは、十字架のキリストの福音です。私が住んでいる地域では、最初の感染者がひどい嫌がらせを受けて、転居せざるを得ない状況に追い込まれました。医療従事者の家族が誹謗中傷を受け、感染によって命の危機にある者を心配するのではなく、犯罪者のごとく断罪する風潮が当たり前の状況を目の当たりにするとき、十字架の上で罪人を愛する、主イエスの愛による救いが実現しなければならぬと強く感じます。

十字架のキリストの福音を宣べ伝えるためには、どのような変化も恐れず何でもする。コロナ禍だからこそ、この決して変わることはない教会の使命を果たすべく、さらに多くの働き人が起こされるよう祈り願うばかりです。福音のためなら何でもする働き人を養成する、中央聖書神学校の働きのためにこれからもお祈りいただけましたら幸いです。

## －CBC 校長室より－ 2

貴い主の御名を崇めます。

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団諸教会の教職・信徒の皆様、および卒業生の皆様にご挨拶申し上げます。新型コロナウイルスが世界中で猛威を奮い、いまだに収束の兆しが見えておりませんが、皆様におかれましては、伝道、信仰生活にお励みのことと存じます。

日頃、神学校のために祈り、捧げ、支えてくださっていることを心から感謝いたします。創立70周年記念献金につきましても、皆様から多大なるご支援をいただきありがとうございます。この献金は教団のホームページから、クレジットカードでもお取り扱いできるようになっております。本年末まで募っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

中央聖書神学校本科では、毎年夏の期間（7－8月）は地方の諸教会で奉仕させていただき、卒業後の働きのために有益な訓練を受けさせていただくのですが、この夏はコロナ禍のため、全員寮に留まることとなりました。学生たちは校内の作業に加えて、映像作成や、礼拝の配信技術などの特別講義を受けました。

このような中、神学校のクラスの現場でも新しいことが起こっているように見えます。6月に行われたブロックコースでは、シンガポールのナオミ・ダウディ先生と台湾の顔金龍先生に、それぞれインターネットを利用して講義を行っていただきました。そして8月のブロックコースでは、4名の本科生に対して、7名の通信科生と1名の研究科生がオンラインでクラス参加しました。講師、学生、そして学校の所在地と関わりなく、クラスが持たれます。また学生たちも、金曜日の夜に行われる伝道集会を9月からオンラインで行う試みがなされています。この世界の動きの背後にも、神様の御心があることを信じつつ、これからの神学教育と訓練のあり方を模索していこうと考えています。

この号でもお伝えしているとおり、来年度からいよいよ基礎・専門課程がスタートします。従来の牧師・伝道師を志す方々と同時に、信徒として主に仕えたいと願っておられる方々にも広く門戸を開き、来たるべき日本のリバイバルに備えようとするものです。今神様が世界でなさっている新しい動きが、日本にも必ず起こり、大きな収穫を見ることができると信じています。どうか、一人でも多くの方がこの神学校の門を叩き、主の働き人となるために学びと訓練を受けられますようお祈りをお願いいたします。

末筆となりましたが、皆様の健康が護られ、諸教会とお一人お一人の上に、主の豊かな祝福がありますよう心からお祈り申し上げます。

主にあつて。

2020年11月

中央聖書神学校校長  
三宅規之

# 2021年度神学校が変わります



2021年4月より、「基礎課程」「専門課程」が新しく始まります!

## ★ Step1

信徒伝道者として仕えたい



## ★ Step2

牧師、伝道師、宣教師として仕えたい

さらに学びたい



すべての入学生は「基礎課程」からスタートします。入学に際しては筆記試験を課さず、書類審査と面接のみとします。修了に必要な単位は32単位。駒込の本科で学べば1年、通信科は2～3年で修了できます。この課程では、聖書や神学の基礎的な学び、証や個人伝道などの実践的な学びもし、教会奉仕者として仕える土台が訓練されます。「基礎課程」修了者はここで学びを終え、教会奉仕者として自分の教会に仕えることもできます。そして修了後5年以内であれば、「専門課程」から再入学して、牧師、伝道者を目指すこともできます。

伝道師、牧師を目指す方は「基礎課程」修了時に、改めて審査を経て、「専門課程」に進級します。取得する単位はさらに40から76単位。本科・通信科ともに、基礎課程と合わせて3年での卒業が可能です。生涯を神に捧げる者として、教会を建てるために必要な学びと訓練を積み上げます。



この新制度の目的は広く信徒伝道者を志す人を受け入れ、それぞれの教会で主に仕え、奉仕する方を訓練することです。また、「専門課程」に進級する際、再度審査の機会を設けることによって「召し」の再確認をすることが出来ます。「福音を伝え、主のお役に立つ者になりたい」と願われる方は、是非CBCにお出でください。

中央聖書神学校校長 三宅規之

# 神学生Q&Aコーナー\*

今回はフレッシュな1年生に、神学校について聞いてみました♪

Q. 神学校のイメージって変わった？

八木原..前は勉強をする場所っていうイメージだったけど、来てみたら、自分の信仰が成長させられる訓練の場というイメージに変わった。

藤本..厳しい軍隊みたいな所っていうイメージでした(笑)

でも入ってみると、信仰の訓練はあるけど家族みたいな所でした。

早川..思ったより自由でした！

Q. 神学校のココが良い！

早川..いろんな年代、地域の人たちが集まっているところ！

藤本..朝ごはんがしっかり食べられる！

信仰の固定概念が破壊されます！(いい意味で)

八木原..一人一人のキャラクターを尊重してもらえます！

Q. 本科で学が良さ

早川..先生と直接交わりが持てるところ。

駒込はすぐく立地が良いです！

藤本..図書館が敷地内にある所。本があるので勉強するのに良い環境です！

八木原..伝道することに予算をかけて良いところ。

訓練されるのに、環境や道具が整っている。

Q. 正直コロナでどう思う？

早川..コロナで学校のプログラムが変わっているので、通常どうだったかが分からない。行事もなくなったり、上野の伝道にも行けない。

藤本..人にアプローチが出来ず、今までの伝道が出来ないことが苦しいです。どれだけ距離をとれば良いのかが分かりません。でも、コロナで寮の部屋が一人部屋になったことは嬉しかったです。

八木原..コロナの雰囲気にもなれている2020年という感じがする...。授業形態も新しくなって、試行錯誤しながらやっているし、派遣も中止になったり休みも増えて、学校側も生徒も派遣の受け入れ先も困惑している。その中に自分もいるっていうことが実感としてある。

写真左から八木原さん、藤本さん、早川さん



ギリシャ語の野外授業の様子

# コロナ禍、夏のCBC派遣



今年はコロナ禍とあって夏期派遣はなく、ほとんどの学生が日曜日、前期と同じ派遣先で訓練の時を持ちました。

平日は普段からできない、CBC 内の場所の清掃、台所倉庫の整理、図書館作業、CBC 内の草刈りを行いました。

また、CBC 派遣中に今の時代に必要なジョナサン・ローレンス先生による映像に関する授業や長谷川先生によるオンライン配信機能 v M i x 講座の授業がありました。

## ◆ ジョナサン先生による映像の授業

映像の撮り方、一眼レフカメラの使い方についての学びと、実践では神学校紹介ムービー作成にも取り組みました。貴重な授業を感謝致します。



## ◆ 清掃(ワックスがけ)

今年のワックスがけは毎年行っている食堂の他に CBC の寮内全体を行いました。



## ◆ 図書館作業

図書館作業では図書館内の清掃と、図書館にある本をバーコードで貸し出しできるようにする為のラベル貼り作業を行いました。





しかし、私の関心は富にはなく、私が神を見ているかどうか、また、神と正しい関係にあるかどうかにあります。私は天で目覚めるとき、この上ない満足感にひたるでしょう。神の御顔をじかに見るからです。

詩篇 17:15



## 通信科

夫婦の献身においては、仕事条件、学びのパターン（夜型、朝型）等、様々な面での相違の中で、配慮の大切さを覚えました。今後は、効果的及び効率的な学びを有機的に行うために一層お互いに配慮しながら進められたらと思っています。教会では、換気等の感染防止のもと再開された日曜学校での奉仕でパワポを活用するなど新たな取り組みを実施しています。また人数も増えつつあり、祝福されています。

野村 与志郎

コロナ禍、通信科教会献身者コースに夫婦で入学させて頂きました。主人 59 歳、私 61 歳の併せて 120 歳チームです。結婚当初から夫婦で聖書の学びをしたいと思っていましたが、夫婦共に献身に導かれたことは、まさにアメイジンググレイスです。残りの人生を主の導きに委ね、主人と共に「走るべき行程」を走り尽くしたいと思います。教会ではチームワークを大切にして、CS と奏楽のご奉仕をさせて頂いています。フルタイム勤務での学びと教会奉仕においては、時間管理とセルフコントロールが最大の課題となっています。入学から半年、ふと気付けば季節は初秋になっていました。

野村 万友美

# ろう者聖書学校



大いなる主のみ名をほめたたえます。いつも、ろう者聖書学校のためにお祈りを感謝いたします。通常なら7月まで集中講義が行われますが、2019年度は、オリンピック開催を予定していた年であったので、3月までに終わるようスケジュールを組んでおりました。そして3月、コロナ感染予防対策としての緊急事態宣言が発令されましたが、その前に、すべての講義を終えていたことは、主の計らいであったことを思われます。

8月の卒業式も、延期されましたが、来年3月に本校と合同で行われることとなりました。

ろう者聖書学校から新たに5名の神学生たちが卒業することとなります。どうぞ、覚えてお祈りください。現在、在校生は2名だけとなりましたが、コロナ禍の中でも、1回目の集中講義を9月19日～20日、徳島においてオンラインで実施することができました。いろいろな工夫を凝らし、十分な学びができるように努め、在校生の教会、牧師にも協力をしていただき、本当に感謝しております。通常なら、CBC 本校の神学生との交流の場を持つなどしてきましたが、今年度は難しい状況です。このような状況においても神様への献身、これまでと変わらない良き学びができるようにと願っております。ろう者の魂の刈り取りのために、新たに献身者が起こされていくように、どうぞお祈りください。





11/23  
(月・祝)

**PM1:30~3:00**

**講師：藤村良彦先生**

(藤沢オリーブチャペル)

中央聖書神学校ホームページにて、  
どなたでも見られます。申し込み不要。



CBCニュース11月号いかがでしたでしょうか。コロナが中々収まらない中、例年のCBCの予定とは違うところもたくさんある半年となりましたが、戸惑いながらも学生、先生方が試行錯誤しながら日々を過ごしております。その中でも今は新しい時代にあった福音の伝え方が要求されている時だと私は感じています。

広報部 藤本 剛史

明石キリスト教会から新車購入のために献金が捧げられました。心より感謝申し上げます。

神学生の悩みの種であったチャペル棟の雨漏りですが、今年の夏にチャペルの天井の修繕を行い無事に修繕することができました。費用は教団の施設管理費から拠出していただきました。また 1 階入り口付近の修繕費用は業者様の厚意で無償工事をしていただきましたことを感謝と共にご報告します。

ダビデの石奨学金献金：【団体】 尾崎基督教会、高知聖書教会、佐伯聖書キリスト教会  
中央福音教会、中村福音キリスト教会、南紀キリスト教会、本渡基督教会  
【教団外】 純福音松本恵み教会  
一般献金：【団体】 宇部神召キリスト教会、熊本聖書教会、仙台神召教会  
中央聖書教会、南紀キリスト教会、町田聖書教会  
【教団外】 純福音松本恵み教会  
【個人】 北野耕一、三宅規之、吉永豊、ロ・ハッソン

創立 70 周年記念献金をお捧げ下さり感謝します。  
全国諸教会や先生並びに兄弟姉妹、卒業生の皆様の熱い支援に際し  
改めて皆さまに祈られて神学校があることを実感させていただいております。2,000 万円の目標献金額に対して  
9 月末までの献金額は¥11,551,255 円でございます。引き続き献金は今年 12 月末まで受け付けておりますので  
お祈りとご支援をよろしくお願いいたします。